

国際宇宙移動大学が

[3]



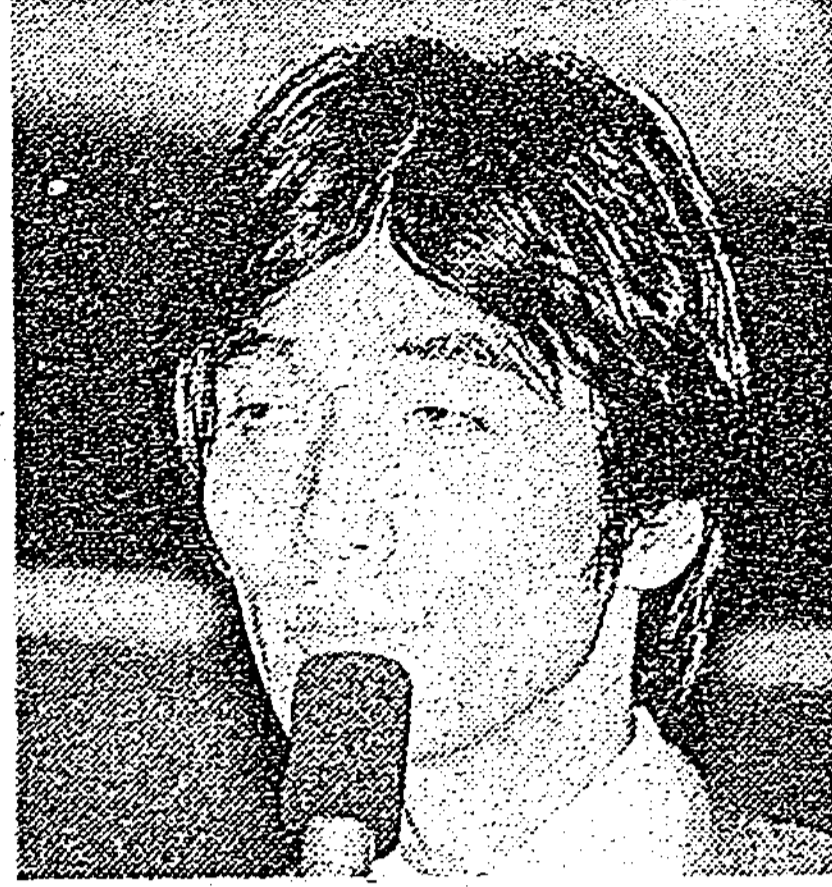
成城大学物理教室講師

佐治 晴夫氏

やさしい 相対性理論

アインシュタインの相対性理論は宇宙の始まりからこれから先となるか、人間とは一体何かを位置付ける大きな学問体系です。

宇宙という言葉は時間と空間を意味。私たちは地球から



宇宙開発事業団計画管理部計画管理課課長

長友 正徳氏

21世紀の宇宙開発活動

日本のロケット開発は一九九二年に打ち上げる液体水素エンジンの日ロケットまで具体的に近づいているが、そのあとは日ロケットを改良、宇宙基地を往還するスペースフレインに進むだろう。水平



宇宙開発事業団筑波宇宙センター宇宙機システム開発室主任開発部員

岩田 勉氏

月面宇宙基地構想

地球と月との間の距離は三十八万四千キロもある。一九六九年にアポロ11号が人類初の月面着陸に成功した。一九七二年までの三年間に七回トライシ、六回成功、十八人が月に行き、そのうち十二人が月

人間考えるのが原点

同時に見えています。選挙カーに乗って手を振っている人を地上からみると、

質量とエネルギーが同じ額を持つ三つの三つです。一般相対性理論では時空に物質を取りこみ、加速度運動している物も力を受ける、光も曲がるということを示しました。

私たちの体の中の炭素や酸素などの元素は星のかけらが作られ、皆さんは掛け替えのない存在です。宇宙すなわち人間を考えるのが物理学の原点、相対性理論が解答の一つを与えてくれています。

往還から移住構想へ

ヨーロッパも同じで、近いうちにスペースフレインが実現するだろう。さらに開

発計画は、衛星静止プラットフォーム、宇宙で作ることのできる有人の宇宙ステーション、宇宙移住構想のスペースコロニーの段階に入っている。アメリカでは、すでに長期的構想に立って五十年計画

宇宙へ飛ぶ踏み台に

百キロ空に宇宙ステーションが浮かび、それを踏み台に、月面基地建設が二〇〇五年完

成を目指して始まるだろう。スペースシャトルと月面ロケットの開発によってそれが可能となった。月面基地には三十一人が三カ月交代で居住することになるだろう。月は地球の引力圏のちょうど外側に位置している。月面基地は本意の意味での宇宙に飛び立つための踏み台だ。

成を目指して始まるだろう。スペースシャトルと月面ロケットの開発によってそれが可能となった。月面基地には三十一人が三カ月交代で居住することになるだろう。月は地球の引力圏のちょうど外側に位置している。月面基地は本意の意味での宇宙に飛び立つための踏み台だ。

をロボットにまかしている。人類は陸上から海上、空へと活動範囲を広げ、今や宇宙へと向かっている。二十一世紀は宇宙への活動が本格化する時代。月や火星に有人ステーションを作る時代に向け開発を進めていくので、YACの皆さんも、夢を持ってこの宇宙開発に携わって下さい。

女性の宇宙進出

米日加 欧州で宇宙基地について話し合う会議では半分以上が女性、宇宙は女性を拒んでいない。男性に比べ、は三十一歳の時、募集の広告をみて突然宇宙飛行士になるその分、別の宇宙機器を積めるため、むしろ宇宙飛行士に



前通産省宇宙産業課開発係長(現秘書課付)

湊 由季子氏

体小さく飛行士向き

向井(旧姓・内藤)千秋さんは三十一歳の時、募集の広告をみて突然宇宙飛行士になるその分、別の宇宙機器を積めるため、むしろ宇宙飛行士に



発行所
十勝毎日新聞社
〒080 帯広市東1条南8丁目
電話=編集②2121、広告②2323、総務・販売②2222
©十勝毎日新聞社 1987